

2024年 9月 5日 作成

情報公開文書

当院の倫理委員会にて、下記の治療法が承認されました。対象者となる方から同意を頂くことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。

なお、本件について拒否される場合やご質問がある場合は下記問い合わせ先までご連絡ください。

1. 実施内容	耳管開放症に対する加味帰脾湯の投与
2. 対象となる方	耳管開放症の患者
3. 実施期間	承認日 2024年 9月 26日～永続的
4. 概要	<p>【目的・意義】</p> <p>耳管開放症の治療法には手術、薬物療法などがありますが、手術については術後に滲出性中耳炎を起こすこともあるため安全性に欠ける面があります。</p> <p>加味帰脾湯は末梢への血流を増加させ抗ストレス作用も有するとされており、耳管開放症に対する有効性が報告されています。当院では適応外ではありますが他院（広島大学病院など）では耳管開放症に対し加味帰脾湯を使用しております。</p> <p>【想定される不利益と対策】</p> <p>加味帰脾湯には構成生薬として甘草を含有しており、その副作用として偽アルドステロン症があり、高血圧や低カリウム血症を来すことがあります。保険適応となる場合においてもその副作用対策を実施しています。</p> <p>本剤投与時は適切な観察を行うことで早期に副作用を発見し適切に対応します。本剤施用に伴う有害事象などの健康被害が生じた場合は、保険診療範囲内で適切な診療と治療を行います。</p>
5. お問い合わせ先	マツダ（株）マツダ病院 倫理委員会事務局 電話：082-565-5000（代表）